

第71回 沖縄県中学校野球選手権大会要項

- 1 主催 沖縄県中学校体育連盟 沖縄県教育委員会 琉球新報社
 2 共催 沖縄市教育委員会 嘉手納町教育委員会 恩納村教育委員会
 読谷村教育委員会
 3 後援 沖縄県市町村教育委員会連合会 沖縄県中学校長会 (公財)沖縄県体育協会
 沖縄県野球連盟
- 4 期日 令和元年7月21日(日)～26日(金) 【27日(土) 予備日】
- 5 日程 令和元年7月21日(日) 開会式 16:00(雨天時:沖縄市グリーンフィールド)
 7月22日(月) 競技開始 9:00(1回戦)
 7月23日(火) 競技開始 9:00(2回戦)
 7月24日(水) 競技開始 9:00(準々決勝戦)
 7月25日(木) 競技開始 9:00(準決勝戦)
 7月26日(金) 競技開始 10:00(決勝戦)
 閉会式 競技終了後
- 6 会場 21日(日)『コザしんきんスタジアム』(開会式)
 22日(月)『コザしんきんスタジアム』・『嘉手納町野球場』
 『ONNA赤間ボール・パーク』・『読谷平和の森野球場』
 23日(火)『コザしんきんスタジアム』・『嘉手納町野球場』
 『ONNA赤間ボール・パーク』
 24日(水)『コザしんきんスタジアム』・『嘉手納町野球場』
 25日(木)『コザしんきんスタジアム』
 26日(金)『コザしんきんスタジアム』
- 7 申込締切日 各地区中体連の〆切日を厳守すること。
 (国頭6/12、中頭6/17、那覇6/13、島尻6/12、宮古6/17、八重山6/7)
 ※前もって県中体連野球専門部HPにもメールにて送信すること【6/19(水)まで】
- 8 申込方法 県中体連ホームページから大会参加申込用紙をダウンロードし必要事項を入力し、プリントアウトしたものに捺印を受け、各地区専門部長から地区中体連事務局を通じ、一括して県中体連事務局まで申し込むこと。
- 9 企画運営責任者 県中体連野球専門部
 ◎島 健太(嘉数) ○米田 善行(名護) ○照屋 茂伸(首里)
 ○知念 正成(与那原) 上間 寿樹(大宮) 山内 久司(読谷)
 石原 孝之(神森) 村島 雄太(兼城) 垣花 雄盛(上野)
 上 唐 健(石垣第二)
- 10 参加資格 (1)地区中体連大会を経て地区中体連会長の推薦するチームとする。
 (2)硬式ボールを使用球としている団体に所属している構成員の出場は認めない。
 (3)各地区別割当て出場枠は以下の通りとする。

地区名	国頭	中頭	那覇	島尻	宮古	八重山	計
出場枠	5	9	8	5	3	2	32

- (4)選手の引率は出場校の校長・教員・部活動指導員とする。監督は出場校の校長・教職員(常勤)・部活動指導員とする。教職員以外のコーチについては、学校長の認めた者で、地区・県に登録された者とする。但し、ベンチ入りについては1名のみとする。
- (5)九州・全国大会への代表権を獲得した場合は県代表としての自覚と責任を持ち、県中体連の計画および指導を遵守し、九州大会・全国大会へ参加できる学校であること。
- (6)参加資格の特例を認める。[開催基準8(7)複数校合同チーム]
- (7)沖縄県中学校体育連盟が主催する本大会に出場するチーム・選手の引率者、監督、部活動指導員、外部指導者(コーチ)、トレーナー等は、部活動の指導中における暴力・体罰・セクハラ等により、任命権者又は学校設置者から懲戒処分を受けていない者であること。校長はこの点を確認して、大会申込書を作成する。なお、外部の指導者は校長から暴力等に対する指導措置を受けていないこととする。

- 11 参 加 料 参加選手一人につき500円とする。申込みと同時に納入すること。
- 12 競 技 規 則 2019年公認野球規則及び本大会特別規則に則って行う。
- 13 大 会 規 定 (1)1チームは選手20名、監督1名、コーチ2名、記録員1名の24名以内とする。但し、外部コーチが入る場合は1名に限る。
(2)背番号は1～20番を使用し、原則としてポジション順とする。
(3)チームの選手(監督・コーチ含む)は同色、同形のユニフォームを着用する。尚、監督・コーチのシューズについても同色とする。
(4)試合はトーナメント方式とする。
(5)試合は7イニングとする。但し、3回以降10点差、5回以降7点差以上の場合はコールドゲームとする。
(6)全試合とも延長戦は9回までとし、10回以降からは、タイブレーク方式(無死満塁継続打順制)を適用する。勝敗を決するまでこれを続ける。
※天候等の都合で日程変更がある場合は、大会本部で協議の上、特別ルールを設定する。
(7)日没、降雨コールドゲームはない。(全試合継続試合を適用)
(8)開会式は全チームが参加して行う。不参加または遅刻した場合は、運営委員の協議の上、そのチームを失格とすることもある。
(9)監督・コーチ・選手変更については、所定の用紙に必要事項を記入の上、開会式前の監督会時に提出する。(コピー5部)
(10)申告故意四球を適用する。
- 14 試 合 球 全日本軟式野球連盟公認球(内外ベースボールM号球)
- 15 組 合 せ 令和元年6月20日(木) 15:30
(1)(琉球新報ホール)での監督会の席にて行う。
(2)監督会には監督、主将とも出席すること。不参加の場合は、そのチームを失格とする場合もある。但し、離島校は委任してもよい。
- 16 表 彰 優勝、準優勝(賞状・盾・メダルを授与)、第3位チームを表彰する。
個人賞は決勝進出チームから殊勲・敢闘(各1名)、打撃は第1位～第3位まで表彰する。(打撃賞は規定打席10打席以上とする。ただしタイブレーク方式は除く)
- 17 そ の 他 (1)大会特別規則については別に定める。
(2)優勝、準優勝チームには九州中学校体育大会への出場資格を与える。

第71回 沖縄県中学校野球選手権大会特別規則

- 1 試合時間 試合は1時間30分と計算し、その6.0分前までには集合する。
- 2 オーダー交換 (1)オーダー用紙は大会本部の用紙を使用する。(5部提出)
(2)攻守決定は、前の試合の4イニング終了時(第1試合は試合開始45分前)に監督立ち合いの上、主将が行う。
- 3 ダッグアウト (1)抽選番号の若い方が1塁側とする。登録された監督、コーチ、選手、記録員以外のベンチ入りは禁止する。
(2)ダッグアウト外からの選手への指示、アドバイスは禁止する。
(3)ダッグアウト内でのメガホン使用は監督、コーチのみとする。(ベンチ内1個とする。)
- 4 シートノック (1)シートノックは、1回戦から決勝戦まで後攻より行う。時間は1回戦から準決勝は5分間、決勝戦は7分間とする。
但し、天候等の理由からシートノックを行わない場合もある。
(2)シートノック時のみ、登録外の補助員(5名以内)を認める。なお、ユニフォーム、ヘルメットを着用すること。
(3)ノッカーは、ユニフォームを着用する。
- 5 応援 (1)中学生にふさわしい応援をする。(相手に対してのやじ等は禁止する)
(2)応援は攻撃側のチームが優先に行う。
- 6 守備側と攻撃側のタイムの回数制限 捕手または内野手が、1試合に投手の所へ行ける回数は、7イニングで3回以内とする。なお、延長戦(タイブレーク方式も含む)となった場合は、2イニングに1回行くことができる。また、攻撃側についても同様とする。
- 7 監督が投手の所へ行く回数の制限 (1)監督が1試合に投手の所へ行ける回数は3回以内とする。なお、延長戦(タイブレーク方式も含む)は、2イニングに1回行くことができる。
(2)監督が同一イニングに同一投手の所へ2度目に行くか、行ったとみなされた場合は、投手は自動的に交代しなければならない。なお、他の守備についていたときは、同一イニングには再び投手には戻れない。
- 8 用具 (1)バットリング、トレーニングバット、すべり止めスプレーの使用を禁止する。(但し、マスコットバットは使用可)
(2)手袋は、原則として「白」または「黒」を主にした高校野球対応の手袋を使用する。(リストガード等の使用は禁止する)
(3)ストッキングの形をしっかりと統一する。
(4)全日本軟式野球連盟公認マーク(J.S.B.B)が完全に消えた用具は使用できない。
(5)捕手(控え含む)は全日本軟式野球連盟公認マーク(J.S.B.B)が入ったマスク・スロートガード・レガース・プロテクター・ヘルメット・ファウルカップを着用すること。また、打者・走者・次打者・ベースコーチ・バットボーイは、全日本軟式野球連盟公認マーク(J.S.B.B)が入った両側にイヤーフラップ(内側にはスポンジ等)のついたヘルメットを着用すること。
- 9 試合のスピード化 (1)打者・次打者・ベースコーチの4名は攻撃前のミーティングには参加せず、所定の場所へ移動すること。
(2)投球を受けた捕手は、速やかに投手に返球すること。
(3)捕手から返球を受けた投手は、速やかに投手板を踏んで投球姿勢をとること。
(4)次打者席では、投手が投球姿勢に入ったら素振りをしてはならない。投手も必ず次打者席に入ること。
(5)サイン交換は迅速に行うこと。打者はバッターボックス内でサインを見る。
- 10 その他 (1)球場内における試合前の練習はユニフォームを着用すること。
(2)各球場での芝面利用の際、試合及び正規のシートノック以外は芝生保護のためスパイク以外のシューズで行うこと。
(3)コーチは、試合前のノックを行う以外は、ベンチから出ないものとする。
(4)代理監督は必ずユニフォームを着用すること。
(5)選手交代は、監督が球審に告げること。
(6)記録員は、ユニフォームか制服とする。また、教職員コーチの服装は平服でもよい。
(7)試合中のアップ(キャッチボール)については2組(4名以内)とする。
(8)バットボーイについては登録メンバーの中から1名選び、ヘルメットの着用を義務づける。
(9)県・地区中体連の規定及び各学校の規則に沿った中学生らしい身なり・容姿で参加する。
(10)各チームのゴミは必ず責任を持って持ち帰る。最終試合の両チームは、ダッグアウト、スタンドを清掃する。
(11)県中体連では別紙「個人情報保護方針」に基づき、県中体連が保有する情報の適正な管理と保護に努めます。